



## 産業構造の転換

令和8年3月2日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

知的生産性その集積と、それら企業システムの向上における新たな生産性と品質管理への移行は、産業そのものの構造転換を与えるものである。

これら新たなステージへの産業の転換は、今日新たな企業や生産システムが現実において新たな未来を求めることの真実である。

これらは新たな企業システムへの転換の要求であり、それら未来における新たな現実はずなず新たな企業基準や生産基準を要求するものであることは今日の変化において理解されなくてはならない。

これらは産業の本質を完全に変えるものであり、新たな生産環境や基準、生産性や効率性は、新たな時代における新たな現実と基準なのである。

これら市場における新たなルールと基準は、高い生産性と企業のコアコンピタンスにおける高い利益性の実現を与えるものであり、それら現実が今日ビジネスにおける新たな富の創出を与えるものなのである。

これらは西洋の合理主義と、時代先端性のシステムが与える現実であり、それら企業の合理化と効率化が大きな富を創出するものなのである。これらが今日のグローバリズムという潮流の現実なのである。

これら生産業などにおいて、新たな時代変化が与える新たな現実はその新たなスタンダードと基準において大きな向上を現実において与えるものである。

これらは新たな企業基準における未来という新たなルールが存在するものであり、それら大幅な現実の向上が革命的な変化と向上を企業に対して提案するのである。

これら新たな企業システムへの転換は大きな改善であり、時代性における多様な基準やシステムにおける企業の確立はサステナブルという永続的な企業経営の現実を提案するものである。